

## 問 熊本地震の記録を残す 記念館について



西陽和莉 議員  
(広安西小6年)

熊本地震の記録を残す記念館をつ  
くってほしいです。

熊本地震では、傷ついたこともた  
くさんありましたが、全国・世界の  
皆さんに励まされたり、支援物資を  
送ってもらったりもしました。

このことを含め、地震の中でのす  
べてのことを忘れずに、被害状況や  
その時の思いや行動などの記録を残  
せたらいいと思います。また、益城  
町をもっとよりよくするために、今  
の復興支援計画なども記録し、未来  
へつなげていけたらなと思います  
すが、いかがでしょうか。

## 答 「記憶の継承」検討・推進委員 会で具体的な取り組みを検討

熊本県では、過去にも大きな地震  
が発生しており、そのことを私たち  
は十分に学んでいなかったというこ  
とを反省しなければならぬと思っ  
ています。

そして、熊本地震で経験したこと  
を忘れずに、未来へつなげていかな  
ければならないと考えています。

町が策定した復興計画では、5つ  
のシンボルプロジェクトを掲げてお  
り、その一つ「日本の防災・減災を  
けん引するまちづくり復興プロジェ  
クト」の中で、「記憶の継承」の取り  
組みとして、震災記念公園や震災メ  
モリアル回廊の整備を挙げています。  
具体的には、本年8月に設立され  
た、大学の先生や町議会議員、地区  
の代表の方々で構成される益城町  
「平成28年熊本地震記憶の継承」検  
討・推進委員会の中で検討されてい  
くこととなります。

「記憶の継承」の内容は、次の4つ  
です。①「いのちの記憶」：これは、  
熊本地震によって失われた尊い命に  
ついて、追悼の想いととも、記憶  
することです。②「くらしの記憶」  
：これは、熊本地震によって、日常  
の何気ない生活が大きく損なわれ、  
地震が暮らしに与えた影響を、地震  
の脅威とともに、記憶することです。  
③「活動の記憶」：これは、震災発生  
後、町内外の多くの方々によって、  
日常を取り戻すためのさまざまな活  
動が行われています。復旧、復興の  
歩みとともに、その活動の内容や課  
題を記憶することです。④「大地の  
記憶」：これは、平成28年4月14日、  
16日に発生した地震と、それによる  
益城町の大地への影響を、その特徴  
とともに記憶することです。

これらの取り組みに関して専門的  
な調査・研究を行うため、前述の委  
員会の中に防災教育専門部会、震災

遺構の保存・活用専門部会、震災記  
念公園専門部会を設置し、取り組む  
内容を検討・推進していきます。

## 問 仮設住宅の今後に ついて



後藤 壮梧 議員  
(木山中3年)

私が生活していた自宅は震災で大  
きな被害を受け、家で生活すること  
ができなくなりました。そんな私た  
ちのために仮設住宅を整備してい  
ただき、大変助かっています。

しかし、仮設団地には期限がある  
と聞きました。仮設団地には、まだ  
多くの人たちが生活しています。自  
宅の再建にめどがつかない人もいま  
す。今後、仮設住宅はどのように  
なっていくのですか。

また、どうしても自宅に戻れない  
場合の対応策について、教えてください。

## 答 入居期間延長を国に要望中。 相談窓口を設置し丁寧な支援

応急仮設住宅に入居ができる期間  
は、法律により原則2年という決ま  
りがあります。

益城町では、災害公営住宅の建設、

地震の被害が大きかった木山地区の  
まちづくりや県道熊本高森線の道路  
を広げる工事など、事業が終わる、  
または宅地が利用できるまでに数年  
がかかるため、2年以内に住まいを  
再建することが難しい世帯がありま  
す。そのため、応急仮設住宅に入居  
できる期間の延長について、町から  
県を通して国に要望しています。

どうしても自宅に戻れない場合に  
おいても、各種支援制度の活用や災  
害公営住宅への入居などで、住まい  
再建を成し遂げていただきたいと  
思っています。

なお、住まい再建については、近  
く総合相談窓口を設置し、被災され  
た方々に寄り添った丁寧な支援を  
行っていくこととしています。

今回、ご紹介できませんでし  
たが、そのほかに、子どもの  
視線で町の現状を捉えた素晴ら  
しい質問などが出されました。

「みんなが遊んだり運動したり  
できる公園(広場)がほしい」

岩村岬 議員

「あいさつの日を決めよう」

水田悠人 議員

「観光名所と交通の便について」

野崎達也 議員

「震災後の状況について」

森川望彩 議員

「通学路の修理について」

後藤隆梧 議員